イチゴ栽培の農業法人設立について

住友化学は、当社 100%子会社である日本エコアグロ株式会社(以下、「日本エコアグロ」) とともに、イチゴの栽培を目的とした農業法人「株式会社住化ファーム長野」(以下、「住化ファーム長野」)を設立いたしました。新会社「住化ファーム長野」は、住友化学グループの農薬、肥料、潅水チューブ、農業用ポリオレフィンなどの農業関連製品を用いて、高品質のイチゴを栽培いたします。生産されたイチゴの一部は「日本エコアグロ」を通じて販売いたします。

住友化学は、グループ企業も含め、農業関連製品を幅広く取り扱っておりますが、最近は、独自に開発した「農業経営支援システム*」の提供をはじめ、ニーズが高まりつつある I P M (Integrated Pest Management:総合的病害虫管理)やI C M (Integrated Crop Management:総合的作物管理)の観点もふまえながら、安全安心で効率的な農業生産を総合的に支援する「トータル・ソリューション・プロバイダー」ビジネスを展開しています。

住友化学は、このたび設立した「住化ファーム長野」を「日本エコアグロ」が販売する 農産物の生産拠点の一つと位置づけ、自社グループの農業関連製品および農産物供給者と してのブランド構築を図るとともに、自ら農業法人を設立・運営することで得られる栽培 技術や農業経営のノウハウも生かしながら、関係各方面と協力し国内各地で農業法人を設 立することなどで、地域農業の活性化に貢献していく考えです。

*「農業経営支援システム」

住友化学が独自に開発したシステム。農業生産者はパソコンで、栽培履歴や生産コストの管理を行うことができるほか、農薬散布や施肥に関して適した剤や時期の情報を取得が可能。

<新会社の概要>

1. 社名 株式会社住化ファーム長野

2.所在地 長野県中野市3.資本金 96百万円

4.出資比率住友化学 30%日本エコアグロ 70%5.社長貫 和之(住友化学アグロ事業部長)6.栽培面積1ha(耕作放棄地を所有者から賃借)

7. 栽培作物 イチゴ8. 栽培システム 隔離土耕